

農芸化学コース

生物情報化学研究室

~ Chemistry of Bio-Signaling ~



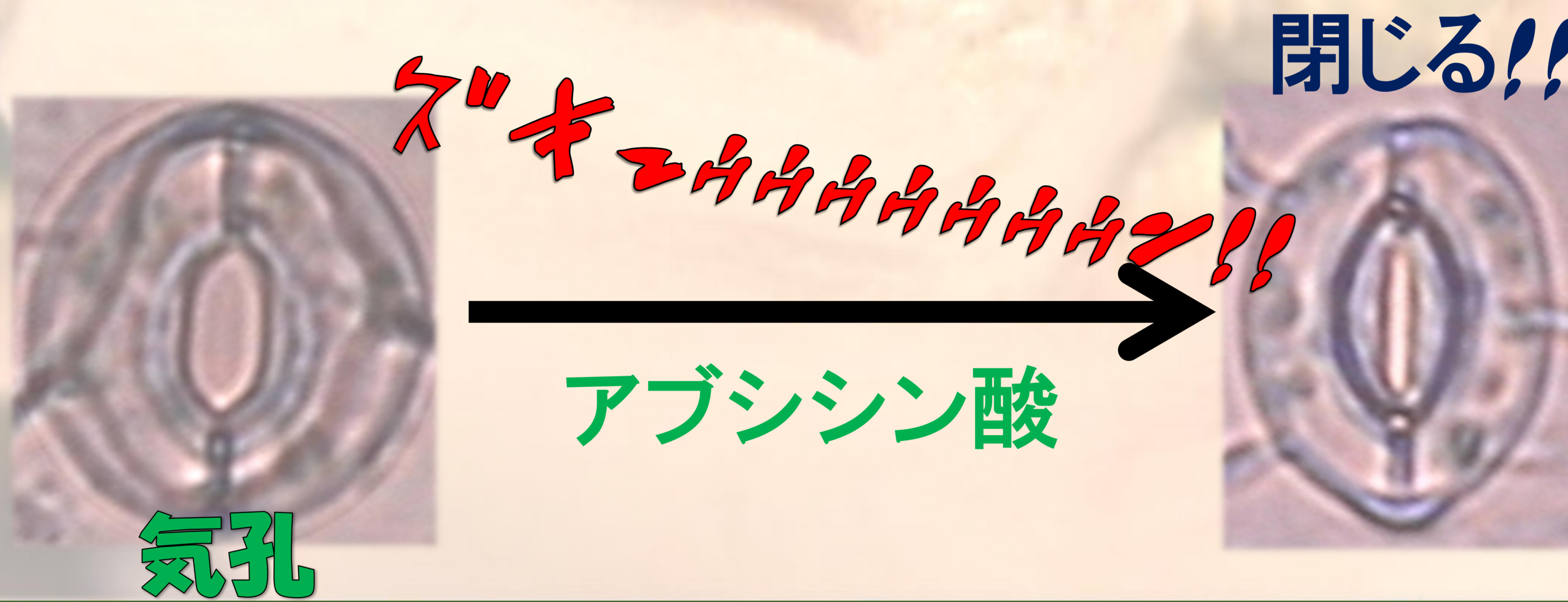
村田芳行
宗正晋太郎

教授
助教

植物を探り、植物と人に役立てる！

テーマ1:植物ホルモンシグナリングの研究

アブシシン酸という植物ホルモンは、植物に存在する気孔を閉じさせることができます。植物は気孔を通して呼吸を行います。同時に体内の水も失ってしまいます。我々はこのアブシシン酸が作用する経路を解明し、植物の乾燥耐性の向上に役立たせることを目的に日々研究をしています。



テーマ2:植物乾燥ストレス耐性機構の研究

植物の環境ストレス、特に重金属ストレスに対する耐性機構の解明を目指しています。現在は**セレン**、**ヒ素**に対する耐性機構の研究を行っており、植物による環境浄化に役立てることを目指しています。



ポスドク 2名
博士課程 4名
修士課程 3名
4回生 5名

農学部2号館2階
食品生物化学研究室と
一緒に研究してます!!